

よりよい中学生生活を送るために（生活心得）

岩国市立玖珂中学校

1 通学について

（１） 通学路

- ① 安全な通学路を保護者と生徒がよく話し合って決定してください。話し合って決められた通学路を通り、寄り道をせずに登下校しましょう。
- ② 自転車通学生と徒歩通学生と一緒に登下校することは、交通の妨げとなるので認めていません。
- ③ 保護者による自動車での送迎は特別な場合を除いて、認められていません。

（２） 自転車通学の許可条件（原則として）

- ① 自宅が学校の定めた自転車通学許可区域にある生徒。
- ② 徒歩通学が何らかの事情により困難であると申請があり、学校に認められた生徒。
- ③ 上の①または②の条件を満たし、交通ルールや本校の規則をきちんと守ることができる生徒。

（３） 登校時間

7:45（生徒玄関開錠）～朝読書開始（8時10分）までに登校するように心がけましょう。8時15分に【教室内で】出欠確認をします。【それ以降に登校した場合は、遅刻の扱いになります。】

2 校内生活について

（１） 服装（夏服・冬服ともに新旧の混在は不可とします）

		① 上 着	② ズ ボ ン	③ スカート
冬	旧	・全国標準学生服	・全国標準学生服	・全国標準学生服
	新	・岩国市標準制服 (白色ポロシャツ着用)	・岩国市標準制服	・岩国市標準制服
夏	旧	・白のシャツ	・同上	・同上
	新	・白色のポロシャツ ④		

① 上着について（冬服）

- ・ 学校生活、登下校時等において、活動の妨げにならぬ様、体型に応じたサイズであること。
- ・ 胸ポケットに本校指定の名札を付ける。
- ・ ボタンは全て留めること。
- ・ 新制服には、バッジ・尾錠を着用すること。

② ズボンについて

- ・ ストレートに限る。裾はシングル、ダブルのどちらでも良い。
- ・ 必ずベルトを着用する。ベルトの色は黒・紺色の無地で華美でないものとする。

③ スカートについて

- ・ スカート丈は、膝がしっかり隠れる長さになるようにする。

④ シャツ・ポロシャツについて （推奨品に準ずる）

- ・ 長袖、半袖のどちらでも良い。気候や体調に応じて各自が判断すること。
- ・ 白色。無地。ワンポイント・ボタンダウンは不可とする。
- ・ 胸ポケットに名札を着用する為、胸ポケットは必須とする。
- ・ 胸ポケットには安全上の観点から物を入れない。
- ・ 裾はズボン、スカートに入れること。

⑤ 靴は体育の授業に適した青・白を基調とした紐付き運動靴（かかとの部分または舌の裏の部分に記名）とし、上履きは学校指定のもの（かかとの部分に記名）とします。

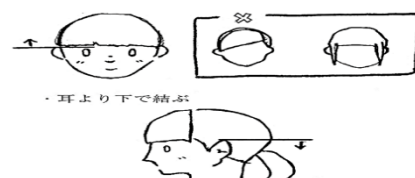
- ⑥ 靴下は、白色とします（ワンポイントまでは可）。ただし、黒タイツ（冬服時のみ着用可）を着用した時のみ、黒色の靴下を認めます。なお、安全上の理由からくるぶしより短いものははかないようにしましょう。
- ⑦ カバンは学校指定のものとします。なお、周りの人との見分けをつけるためのキーホルダー等の装着は、こぶし大サイズ1個までとします。
- ⑧ 防寒用の手袋・マフラーは、華美でないものを使用してください。
- ⑨ 学校指定のジャージを、授業中に着用する場合は、その都度、教科担当の先生に申し出るようにしてください。
- ⑩ ジャージを着用する場合は、ファスナーを玖珂中マークより上まで締めます。
- ⑪ 登下校時の防寒着は、以下の通りとします。
 - ・ 学校指定のジャージを、防寒着として登下校時に着用できます。
 - ・ 登下校時にウインドブレーカー（上下とも）、手袋、ネックウォーマー、マフラーを着用してもよい。
 - ・ ウインドブレーカーは、部活動で持っている人はそれを着用し、持っていない人はそれに準ずるものを着用できます。ただし、華美でないもの・バックプリントのないものとする。
 - ・ 手袋、ネックウォーマー、マフラーについては、生徒玄関で着脱し、校舎内では着用しない。各自のカバンに入れて管理する。
 - ・ 期間は原則、10月～翌年3月とする。ただし、気候の状況を考慮して学校が指示することもある。
- ⑫ 冬季の防寒着について、上着の中に、黒または紺色で、無地のベスト・セーター・カーディガンを着用しても良い。ただし、新制服については、それぞれVネックのみとする。
- ⑬ 掃除時の服装は、スカートは脱ぎ、体操服のハーフパンツ（冬服の場合、タイツの着用を可とする）になる。ズボンの場合は、そのままでも良いし、脱いでハーフパンツになっても良い。

（2） 頭髪について

- ① 進路選択【入試等】の場面では面接が行われます。面接の際に適した「玖珂中ベストモデル」を常日頃から意識するようにしましょう。

玖珂中ベストモデル

頭髪
・ 前髪は目にかからない



- ・ 前髪は目にかからないようにする。
- ・ 肩に付く場合は、1つまたは2つで耳より下で結ぶ。
- ・ パーマや染色、脱色、整髪料の使用など加工や細工はしない。
- ・ ピンやゴムの色は、黒・紺・茶とし、その数も必要最小限とする。

（3） 保健室の利用

- ① 体調不良が起こった際は、先生（授業時は担当の先生）に連絡してから保健室に行きましょう。
- ② 保健室は応急処置の場であることから利用時間は原則として1時間程度とし、回復がみられない場合は早退することになります。朝、体調が悪い場合には無理をして登校せず、病院を受診することをお勧めします。

（4） その他

- ① 忘れ物は安全面を考慮して、原則として家庭に取りに帰ることができません。
- ② 学習に不要なものや不必要なお金、貴重品を学校には持ってこないようにしましょう。スマートフォン等についても同様です。
- ③ 用事のある時以外は、自分の学年の階で生活するようにしましょう。
- ④ クラスの生徒全員が教室を離れる場合は、机上に何も置かず、節電のためにも消灯するようにしましょう。

- ⑤ お茶・水を持参してもかまいません。ただし決められた期間以外、ペットボトルでの持参は禁止しています。水筒に入れて持参するようにしましょう。

3 校外生活について

- (1) 夜間外出や外泊、ゲーム場・カラオケボックス等の出入りについては保護者の責任とします。
- (2) 人に迷惑をかけず、また、法に触れる行為を絶対にしないようにしましょう。
- (3) 交通法規・ルールやマナーを守り、お互いが気持ちよく生活できるよう心がけましょう。

4 願い・届出について

- (1) 欠席・遅刻・早退等の場合は、電話で 7:30～8:00 までに学校に連絡してください。
- (2) 生徒証明書を紛失した場合は、担任に願い出て再交付を受けてください。
- (3) その他の証明書が必要な場合には、担任に申し出てください。

よりよい中学生を送るために（学習心得）

学校は互いに学び合い、高めていく場です。「授業を大切に」するために、以下のことを心がけましょう。

① チャイム 3 分前入室、2 分前着席、1 分前黙想

落ち着いて授業が受けられるように、チャイムが鳴る 3 分前には教室に入り、2 分前には席に着き、1 分前から黙想をしましょう。教室を移動する場合には、速やかに行いましょう。

② 授業前後のあいさつ

総務委員の号令とともに、気持ちの良い挨拶をしましょう。その際、「語先後礼」を意識しましょう。「語先後礼」とは、「言葉を先に、礼を後に」という意味で、挨拶をする際に相手に向き合い、言葉を発してからお辞儀をするという動作のことです。

③ 授業中の言葉遣い

自分の意見を堂々と発表し、他者の意見に耳を傾けましょう。指名されたら返事をし、教室のみんなに聞こえるような声の大きさ、丁寧な言葉で発言しましょう。

④ 授業中の姿勢について

授業を受ける時は、背筋を伸ばしてきちんと椅子に座りましょう。話を聞く姿勢にも注意しましょう。話を聞くときは、話す人の方を見て、目と耳で話を聞きましょう（グー・ペタ・ピンを意識しましょう）。

⑤ 学習環境の整備

教室は公共の場です。机と椅子の位置をそろえ、机の中や後ろの棚の整理整頓をしましょう。

⑥ 計画的な授業の予習復習

自主学习ノートを活用して毎日 1 ページ分、授業の予習・復習をしましょう。テスト前になって慌てることのないように、単元が終わるごとに各教科のワークに取り組んでおくとういでしょう。提出物は提出日を厳守しましょう。

⑦ 明日の授業のために

先生の指示、係の報告、板書などに従って、翌日の授業内容や宿題、持ち物などを『ふれあいノート』に確実に記入し、予習・復習及び準備の手がかりにしましょう。物の貸し借りをしないようにしましょう。

⑧ 自分をふりかえって

『ふれあいノート』の「今日の記録」の欄に、その日のできごとや、感じたことなどを書いて 1 日をふりかえり、自分をみつめ直す材料としましょう。また、日ごろ自分の考えていること、先生に聞いてもらいたいことなどを、自分の言葉で書いてみましょう。